

令和元年度事業計画

自令和元年4月 1日

至令和2年3月31日

I 基本方針

少子高齢化の進展に伴う生産年齢人口の減少により、企業等の人手不足が深刻化し高齢者が年齢にかかわらず社会参加することが、地域社会の活力を維持するうえで必要不可欠であり、その高齢者の多様な就業機会の確保と提供を行うシルバー人材センターは、ますます重要度を増しておりセンターの活性化が求められています。

一方、働き方改革実行計画で「2020年度までを集中取組期間と位置づけ、65歳以降の継続雇用延長や65歳までの定年延長を行う企業への助成措置を強化」、「健康づくりやフレイル対策を進めつつ、シルバー人材センターやボランティアなど、高齢者のニーズに応じた多様な就労機会を提供する」としている。65歳までの定年延長について政府は、年金支給開始年齢が65歳に引き上がることに合わせた措置として公務員の65歳までの定年延長を検討するとしている。シルバー人材センターに入会する会員の高齢化の影響が危惧されるところである。

会員の高齢化に伴い傷害事故や損害賠償事故の増加、体調不良や病気など会員の健康面への配慮が今まで以上に必要になってくると推察されます。さらに、高年齢会員に適した就業機会の確保が必要になってきます。

シルバー人材センター事業の理念である「自主・自立、共働・共助」を念頭に、役職員及び会員が積極的に資質向上に努め、活力ある高齢者の地域活動拠点として、高齢者の社会参加や能力活用を積極的に推進します。本年度は、特に「派遣会員の有休取得義務化」及び「消費税率引上げ」への的確な対応が必要です。

こうした考えの基、会員並びに役職員が一体となり次の事業を実施します。

II 実施事業

1. 就業機会の確保と組織的提供事業（請負、委任）

1) 就業機会の収集による確保と就業機会の組織的提供

就業機会創出員を中心に役職員及び会員が積極的に就業情報の収集に努め、請負又は委任により地域社会の日常生活に密着した、高齢者にふさわしい仕事「臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業」を、一般家庭・公共団体・事業所等から引き受け、就業を希望する会員へ提供する。

2) 就業機会の自らの創出による確保と就業機会の組織的提供

昨年度開始したにこにこサロン事業の定着・拡大、刃物研ぎ事業、正月飾り事業、シルバー農園事業等を継続・発展させる。

3) 会員の拡大

- ① 出張入会説明会の内容拡充
- ② P R担当会員による一般家庭への個別訪問の継続実施
- ③ 会員による会員紹介キャンペーンの継続実施
- ④ 町役場施設内でのP R活動の継続実施
- ⑤ 町広報誌、コミュニティー回覧板の活用
- ⑥ 会員募集チラシの工夫と全戸配布
- ⑦ ホームページの内容拡充

2. 有料職業紹介事業

「臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る雇用」を希望する高齢者に対し、就労機会を提供する有料職業紹介事業を実施する。

3. 労働者派遣事業（派遣）

シルバー事業における高齢者の多様な働き方の一つとして、「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業」の範囲で行う労働者派遣事業を推進し、就業機会の拡大を図る。

4. 知識及び技能の付与を目的とした講習の実施事業

- ① 新会員を対象とした安全就業・接遇・会員として必須な知識等に関する研修会を実施する。
- ② 会員の就業技能の修得や向上を図るため、愛知県シルバー人材センター連合会の技能講習会を活用あるいは独自で研修・講習会等を実施し、就業意欲の向上を図る。

5. 調査研究事業及び相談事業

- ① 全国シルバー人材センター事業協会、東海シルバー人材センター連絡協議会、愛知県シルバー人材センター連合会、知多ブロックシルバー人材センターとの連携強化を図り、各種の情報を把握するとともに町及び関係団体とも連携を密にして、事業の発展拡充のための調査研究を行う。
- ② 高齢者の雇用・就業に伴う様々な相談を常時事務局内で受け付け、適切なアドバイスを行う。また、入会を希望する町内高齢者を対象に毎月、定期入会説明会を開催し入会希望者との相談の場を確保する。

6. 安全・適性就業推進事業

- ① 安全適正就業推進員及び安全パトロール専門員を中心に就業先へのパトロールを実施し、ヘルメット等安全保護具の着用及び飛石事故防止対策の実施を中心に安全就業基準の徹底を図る。
- ② 「シルバー人材センターの適正就業ガイドライン」に沿った業務運営を推進する。

- ③ 請負・派遣業務担当職員による安全パトロールの実施

7. センターの活動等について周知を図る事業（普及啓発事業）

- ① センター広報誌の発行、ホームページ等によりセンター事業の公益性や目的などを周知する。
- ② 清掃ボランティア活動や地域の行事・イベントへの参加・出店等を通じて当センターの認知度を向上させる。
- ③ P R 担当会員による一般家庭への個別訪問の継続実施

8. その他

- ① 消費税率引上げへの対応
- ② 有給休暇取得義務化への対応

Ⅲ 法人運営のための総会等会議の開催

当センターの事業実施及び法人運営のため、総会及び理事会等を開催する。

- ① 定時総会の開催 年1回（平成31年6月）
平成30年度事業報告及び収支決算等
- ② 理事会の開催 年6回（奇数月）
平成30年度事業報告・収支決算の作成、2020年度事業計画・収支予算の作成及び2019年度の事業活動の報告等
- ③ 監事監査の開催 年4回（4月、7月、11月、翌年3月）
業務及び会計に係る監査の実施

Ⅳ 互助会活動

会員相互の親睦を目的とした独自組織として、センターからは独立した運営を行う。

- ① 総会の開催
- ② 親睦旅行の開催
- ③ 会員交流会の開催
- ④ 同好会活動の支援

V 月別実施計画

月	総会/理事会等	委員会・会議等	研修会・講習会等	その他
4		企画調整委員会(第1水) 広報委員会 やっとかめの会	運転技能講習会(知多自)	回覧板へ折込
5	第1回理事会 (5月22日(水)午後) 決算監査	ブロック長・班長合同会議 やっとかめの会 顕彰審査委員会 理事・監事選考委員会		「通信」発刊
6	定時総会 (6月22日(土)午後)	衛生委員会 安全委員会 企画調整委員会(第1水) 広報委員会 やっとかめの会	特殊詐欺被害防止 講習(半田警察署)	公報掲載 ともの会総会
7	第2回理事会 (7月25日(木)午後) 監事監査	やっとかめの会 顕彰審査委員会		「通信」発刊 回覧板へ折込
8		企画調整委員会(第1水) 広報委員会		
9	第3回理事会 (9月 日()午後)	衛生委員会 安全委員会 やっとかめの会 地域ブロック別会議		人材だより発刊 公報掲載 シルバーフェスタ へ参加
10		企画調整委員会(第1水) 広報委員会 やっとかめの会		回覧板へ折込 ボランティア活動
11	第4回理事会 (11月 日()午後) 監事監査	やっとかめの会	清掃講習会	「通信」発刊 産業まつり 会員募集チラシ 全戸配布
12		衛生委員会 安全委員会 広報委員会		公報掲載
1	第5回理事会 (1月 日()午後)	やっとかめの会		「通信」発刊 回覧板へ折込 65歳のつどいへ 参加
2		企画調整委員会(第1水) 広報委員会		会員募集チラシ 全戸配布
3	第6回理事会 (3月 日()午後) 監事監査	衛生委員会 安全委員会 やっとかめの会		会員交流会(3月) 人材だより発刊 公報掲載

※定期入会説明会を毎月第3水曜日に開催する。

※ともの会活動支援委員会を上記以外で、必要の都度開催する。

※ともの会一泊旅行を11月17日(日)、18日(月)、日帰り旅行を6月14日(金)に計画する。